

給水装置工事申込書 (給水装置台帳)

記入例
(内栓)

受付日 年月日

許可日 年月日

竣工日 年月日

台帳番号

給水番号

※太枠内ののみ記入してください。

令和 7年 11月 11日

富田林水道事業
大阪広域水道企業団企業長様

大阪広域水道企業団水道事業給水条例第10条により、給水装置工事を次のとおり申し込みます。また、給水装置工事を施行するにあたり、下記指定給水装置工事事業者に次の事項を委任するとともに、誓約します。

委任事項 申込み手続き、施工及び納付金に関する権限を指定給水装置工事事業者に委任します

誓約事項 給水に関する一切の事項について、関係法令及び大阪広域水道企業団の条例、規則に従います。

承諾事項 1. 緊急やむを得ない場合の給水制限、停止、断水により、濁り水等の損害が生じた場合は、速やかに対応いたします。

また、給水停止等の止水行為について、水道事業者が分水栓又は敷地内止水栓で行なう場合は、その旨を明示いたします。

2. 配水管より分岐した引込管を含む給水装置は私の所有物ですので、修理等の手配は私が行なうことを承諾します。

3. 土地及び建物について、給水管の分岐及び埋設通過により、利害関係者間で解決します。

4. 水道料金に関する各戸メーターの検針及び計量法に基づくメーター交換は、当社が行なうことを承諾します。

5. 加入金や給水装置工事に係る手数料については、大阪広域水道企業団の規定に従います。

6. この給水装置を第三者に譲渡する場合は、以上の誓約、承諾事項及び本申請書の内容を譲り受けたものとみなします。

申込者の名前で納付書を発行します。

この場合、水道 太郎さん宛に

¥46,600の納付書を発行します。

(内訳)

設計審査手数料 ¥700

工事検査手数料 ¥3,000

加入金 ¥42,900

添付書類の建築確認申請者の
氏名と工事場所をご記入ください。

郵便番号	〒584-0000
住所	富田林市甲田2丁目○-○
フリガナ	スイドウ タロウ
氏名	水道 太郎
(代表者)	
電話番号	0721-○○-○○○○

納付書を別名義で発行を
ご希望の方は、
その旨をご連絡ください。

指定給水装置工事事業者	指定番号	第 9999 号	給水装置工事	免状番号
	フリガナ	マルマルスイドウカブシキガイシャ	主任技術者	第 1234567 号
	名称 (代表者)	○○水道(株)	氏名	トンダバヤシ イチロウ

工事場所 富田林市 常盤町■-■-■ (地番 · 住居表示)

工事の種類 引込・臨時・主管・内栓
撤去・その他() 付近見取図

道路掘削 国道・府道・市道・私道・その他

給水方式 直圧式・増圧式・受水槽式

建物の種類 住宅・店舗・共同住宅
その他()

建物の規模 1棟 戸 1階
給水階数 地上 1階 地下 0階

メータ-設置数 新規 φ 20 × 1 個, φ × 個
既設 φ 13 × 1 個, φ × 個

井戸水 有 · 無

受水槽有効容量 m³(裏面の承認が必要です)

注意事項 ※表紙と裏面を両面複写し、1枚で申込してください。
(この面は「表紙」です。)

既設φ13をφ20に増径したい場合、
このようにご記入ください。
この場合の加入金は、φ20(¥191,400)-φ13(¥148,500)=¥42,900

富田林市下水道課承認欄

※内栓申込時のみ

年 月 日

誓約書 No.

誓約書 No.

誓約書 No.

誓約書 No.

富田林市環境衛生課承認欄

※受水槽設置時のみ

年 月 日

特記欄(添付書類等)

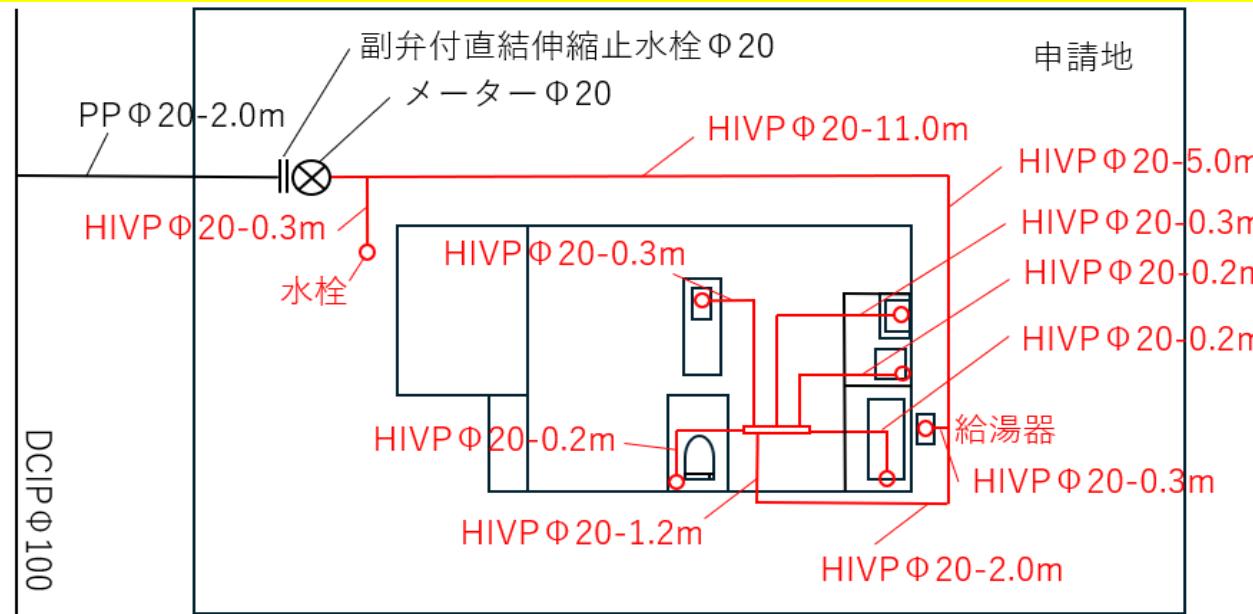
メータ受領日	※メーター受領時に記入 年 月 日
指定給水装置工事事業者	
氏名	

納付金詳細

加入金	φ × 個 円	φ × 個 円	φ × 個 円
設計審査 工事検査 手数料	引込 小口径×件 円 大口径×件 円	臨時 小口径×件 円 大口径×件 円	主管 小口径×件 円 大口径×件 円
	内栓 小口径×件 円 大口径×件 円	撤去 小口径×件 円 大口径×件 円	その他 小口径×件 円 大口径×件 円

納付金明細	予算科目	金額	摘要	収入日
	加入金	手数料	① - ②	
	① 新設加入金			加入金納付No. —
	② 既設加入金			年 月 日
	加入金合計		① - ②	手数料納付No. —
	③ 設計審査手数料			年 月 日
	④ 工事検査手数料			
	手数料合計		③ + ④	

決裁欄	決裁(申込)				
	水道技術管理補助者	課長	統括主査	主査	
決裁(竣工)					
	水道技術管理補助者	課長	統括主査	主査	
引込・臨時・主管					
内栓・撤去・その他					
引込・臨時・主管					
内栓・撤去・その他					
引込・臨時・主管					
内栓・撤去・その他					

申請図		台帳番号		引込・臨時・主管・ 内栓 撤去・その他()
		申込日	令和7年11月11日	
工事場所	富田林市 常盤町■-■-■		指定工事業者名 ○○水道株	記入例 (内栓)
申込者	水道 太郎		給水装置工事主任技術者名 富田林 一郎	
		平面図 1/(200)	水栓数 <u>7</u> 栓(給湯器を含む)	取水口と給湯器の合計数 をご記入ください
 <p>The diagram illustrates a water supply system. It starts with a main horizontal pipe labeled "HIVP Φ 20-11.0m" at the top. A vertical pipe "DCIP Φ 100" connects to it. On the left, there's a vertical pipe "PP Φ 20-2.0m" with a valve. A branch pipe "HIVP Φ 20-0.3m" leads to a "水栓" (faucet). The main pipe continues to the right, branching into several smaller pipes labeled "HIVP Φ 20-0.3m", "HIVP Φ 20-0.2m", and "HIVP Φ 20-0.2m". These smaller pipes lead to various fixtures: a "メーター Φ 20" (meter), a "副弁付直結伸縮止水栓 Φ 20" (auxiliary valve direct connection flexible stop valve Φ 20), and two "給湯器" (water heaters). A final pipe "HIVP Φ 20-2.0m" is shown at the bottom right.</p>				

※ 臨時・内栓等は平面図を記入【既設管は黒、新設管は赤】【使用材料は平面図に記入】

※ 引込等は平面図と立面図記入【既設管は黒、新設管は赤】【使用材料(ボックスを含む)は立面図に記入】

建築確認済証のコピーを提出ください

様式 NK-11 第十五号様式(第三条の四関係)

建築基準法第6条の2第1項の規定による

確認済証 サンプル

水道 太郎 様 第 ■■■■ 号
令和■年■月■日

指定確認検査機関 印
株式会社 ■■■■
代表取締役 ■■■■

下記による計画は、建築基準法第6条第1項(建築基準法第6条の4第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項)の建築基準関係規定に適合していることを証明する。

記

1.建築場所、設置場所又は建築場所
大阪府富田林市常盤町■-■-■

2.建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要
建築物の用途 : 一戸建ての住宅
工事種別 : 新築
構造種別 : 木造軸組工法

建築物の階数 : 地上階数 1階 地下階数 0階
延べ面積 申請部分 ■■■■ m²
申請以外の部分合計 ■■■■ m²
合計 ■■■■ m²
申請棟数 1棟

3.確認を行った確認検査員又は副確認検査員の職氏名
確認検査員 ■■ ■■

4.適合判定通知書の番号
5.適合判定通知書の交付年月日
6.適合判定通知書の交付者

(注意)この証は、大切に保存しておいてください。

* 建築確認のうち、提出していただく書類は
「確認済証」のみでかまいません。